

南城市 知名区

集落
部門

豊年と平和を願い癒しと悠久の歴史を育むふるさとづくり (平成24年度認定)



知名区は、南城市の東部に位置しており、さとうきび、オクラ等の農産物の生産やクルマエビの養殖等が盛んな農漁村地域となっている。

その中で、ヌーバレーは、知名区の特徴的な伝統行事で200年以上も引き継がれている。毎年旧暦の7月16日ウークイ（送り日）の翌日に、豊年・平和・無縁者の供養等の念を込め開催している。ヌーバレー当日は、老人会・青年会・婦人会・PTA・児童学生等が踊りの衣装等の支度を整え、長者の大主を先頭に豊年・平和の旗頭を上下に振り三味線等を奏でながら、公民館からあしびなー広場まで道ジュネーを行う。稲摺節等の演舞を行いながら約2時間をかけて道ジュネーを行い、特設ステージのあるあしびなー広場に集結する。英魂の塔に向かい太平洋戦争等で戦死した御霊に黙祷・合掌した後に、約32演目の伝統芸能が披露される。知名区独特の松竹梅、百姓の按司、胡蝶の舞等をはじめとした多彩な演目が披露されることから、知名区以外からの観客も数多い。

このように、ヌーバレーは知名区住民が一丸となって開催する一大イベントであり、知名区はヌーバレーという伝統文化を通じて、【豊年と平和を願い癒しと悠久の歴史を育むふるさとづくり】に取り組んでいる。



道ジュネー



道ジュネー



道ジュネー途中で演舞(稲摺節)



胡蝶の舞



松竹梅



百姓の按司